

ジーンリード エイト

全自動遺伝子解析装置



一般医療機器 / 特定保守管理医療機器 製造販売届出番号: 12B3X00033000006

核酸抽出からリアルタイムPCRまでを完全自動化

サンプル・消耗品・試薬をセットし、「Magtration®」による核酸抽出、抽出した核酸の増幅および検出までの一連の処理を 自動化いたします。

特長

Point

核酸抽出からリアルタイム PCR までを3ステップで完全自動化。

- 試薬情報の入力
- 試薬の架設
- ・サンプル架設

oint 1

8種の異なるPCRサイクルを 同時に実施可能。

Point 7

抽出した核酸は回収が可能。

Poir 9

ジーンリード エイト専用 PCR試薬(Validation済み)も 利用が可能。

Point

最大6色のマルチプレックス 蛍光検出。

Poin

約120分で核酸抽出からリアル タイムPCR解析までが可能。 (反応時間はPCR試薬により異なります)

Poir

コンタミネーション防止機能。

- ・1サンプル専用レーン方式
- ・UVランプ
- •HEPAフィルター

Poin

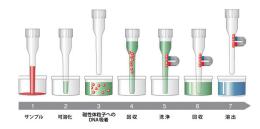
核酸抽出試薬「MagDEA Dx SV」 との組み合わせで様々な検体種 に対応可能。

Poin

- 3つの動作モードが選択可能。
 - ①核酸抽出のみ、
 - ②リアルタイムPCRのみ
 - ③核酸抽出と リアルタイムPCR

独自のMagtration® Technologyよる核酸抽出

Magtration®とは「磁石によるふるい分け」という意味を表す"Magnetic Filtration"を縮めた造語で、磁性粒子の反応を自動化するために開発された PSS独自の技術です。対象物のみをハンドリングしていく磁性粒子法の特徴と、シンプルな動作の装置で自動化工程のリスクを解決しました。

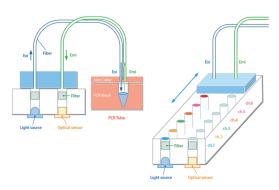


Magtration® Technologyによる核酸抽出の原理

Multi-plex蛍光検出システム "L x L Scanner"

- ●Sample to Result を可能にしたPSSのMulti-plex 蛍光検出技術
- ●複数のコア技術の集積により、小型化・高速・ランダム解析を実現

L x L Scannerは、全自動リアルタイムPCR装置 "geneLEAD"シリーズの蛍光検 出モジュールとして開発されました。光学性能としては従来のMultiplex PCRと 同等で、一般的なリアルタイムPCR試薬をそのままの用法で適用する事が可能 です。



LxL Scannerによる蛍光検出

ワークフロー

[PCRのみ]

[抽出のみ]

の場合

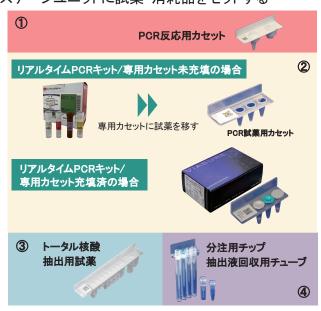
ジーンリード エイトではお客様のニーズや状況に合わせ、3つの動作モードの中から最適な ワークフローをお選びいただけます。

開始



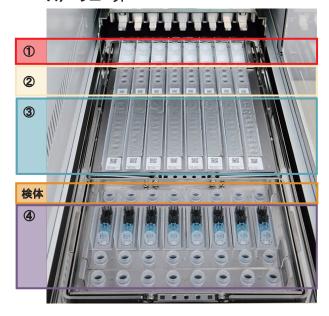
操作手順(試薬・消耗品のセット)

ステージュニットに試薬・消耗品をセットする



ステージュニット

完了



ジーンリード エイト 概略仕様(装置本体)

(製造販売届出番号:12B3X00033000006)

一般的名称 遺伝子解析装置 (JMDN コード: 70192000)

装置形状 ベンチトップ型

約W35×D70×H77 cm 寸法

装置重量 約80kg

1~8検体(バッチ処理) 検体架設数 処理時間 90~120分(*項目による)

PCRユニット:40~98°C(8検体独立温度制御) 温度制御機能

核酸抽出ユニット(ヒートブロック):65~80℃

抽出サンプル液量 $200~\mu$ L / $400~\mu$ L / $1000~\mu$ L 溶出液量 50 uL / 100 uL / 200 uL

PCR反応液量 20~50 uL 検出系 6色蛍光検出

電源電圧 AC100~120 V±10 %, AC200~240 V±10 %

周波数 50 / 60 Hz 最大消費電力 400 VA



メーカーコード	販売名	包 装	希望価格(円)	製品番号
A2710	ジーンリード エイト* [*]	1 台	お問い合わせ	49024-10
		※1 本装置は	一般医療機器/特定保	守管理医療機器です。

試薬・消耗品等 (試験研究用試薬)

メーカーコード	製品名	概要	包 装	希望価格(円)	製品番号
E1300	MagDEA Dx SV	核酸抽出試薬(トータル核酸)	48 回分	お問い合わせ	49024-13
E1323	MagDEA Dx MV II	核酸抽出試薬(ウイルス核酸、cfDNA用)	48 回分	お問い合わせ	49024-14
E1400	Prep Buffer A	MagDEA Dx SV 専用の不活化用 buffer	125 mL	お問い合わせ	49024-15
E1401	Prep Buffer B	FFPE 前処理用 buffer	50 mL	お問い合わせ	49024-16
E1402	Proteinase K	FFPE 前処理用 buffer	5 mL	お問い合わせ	49024-17
F4460	Micro tube 1.5mL (200pcs)	一部検体の抽出に必要な消耗品キット ※2	200 本	お問い合わせ	49024-19
F8900	geneLEAD VIII Consumable Set	geneLEAD専用 抽出に必要な消耗品キット	48 回分	お問い合わせ	49024-20
F8820	geneLEAD VIII PCR Reagent Cassette Set	geneLEAD専用 リアルタイムPCR試薬容器	192 回分	お問い合わせ	49024-21
F8840	geneLEAD VIII PCR Reaction Cassette Set	geneLEAD専用 リアルタイムPCRチューブ	192 回分	お問い合わせ	49024-22

※2 本消耗品を使用する試薬はプロトコルによって異なります。

核酸抽出用プレパック試薬 - MagDEA® Dxシリーズ

 $MagDEA^{\otimes}$ Dx は PSS の全自動システム向けに新たに開発された核酸抽出試薬です。抽出試薬は磁性粒子を含む核酸(DNA/RNA)の抽出に必要なすべての 試薬がカートリッジに封入されており、PSSのシステムと組み合わせることで、実験者の手を煩わせることなく簡単に高品質な核酸を調製することが可能です。

製品名	MagDEA Dx SV	MagDEA Dx MV II	
ターゲット	トータル核酸(ウイルスDNA/RNA, ゲノムDNA)	ウイルス核酸(DNA/RNA)	cfDNA(cell free DNA / 血中循環DNA)
サンプル種 *3	ヒト血清、またはEDTA、クエン酸を含む血漿、 咽頭拭い液、鼻腔拭い液、尿、脳脊髄液、喀痰、 便、EDTA、クエン酸を含むヒト全血	ヒトの血清、EDTAまたはクエン酸 を含む血漿、咽頭拭い液、 鼻腔拭い液、尿、唾液	ヒトの血清、EDTAまたはクエン酸を 含む血漿、尿、唾液
サンプル液量	200 / 400 μL	1 mL	
溶出液量	50 / 100 / 200 μL	50 / 100 / 200 μL	
抽出時間	約25 ~ 40分	約55分間(magLEAD使用時)	



※3 サンプル種によっては前処理が必要です。

その他消耗品

geneLEAD専用の消耗品です。汎用のリアルタイムPCRキットをPCR Reagent Cassette Setに移すことで、geneLEADにて測定が可能となります。

geneLEAD VIII PCR Reagent Cassette Set geneLEAD VIII PCR Reaction Cassette Set





geneLEAD VIII Consumable Set



* Magtration®およびMagDEA® Dxは、世界10数カ国に特許出願・登録を行っているPSSの登録商標です。(日本Patent: No.3115501、米国Patent: No.5,702,950、欧州: No.687501)

- *記載してあります製品の性能および仕様、外観等は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- *本装置で解析可能なリアルタイムPCR試薬に関しては、当社営業・販売店までお問い合わせ下さい。

販売元



三 関東化学株式会社 試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2丁目 2番 1号

TEL: 03-6214-1090

HP: https://www.kanto.co.jp

製造販売業者



プレシジョン・システム・サイエンス株式会社

〒271-0064 千葉県松戸市上本郷 88 Tel. 047-303-4801 Fax. 047-303-4811 URL. http://www.pss.co.jp/ E-mail. service@pss.co.jp